

2023
春季号

ひのくに



NOSAI KUMAMOTO HINOKUNI

〔©2010 熊本県くまモン〕



備えの種をまこう。

全3議案が可決承認

令和5年3月10日（金）に、臨時総代会を開催しました。総代176人（出書面議決173人）の出席で、提出された3議案は、全て可決承認されました。

提出された議案

概要

【第1号議案の概要】

「事業規程の一部変更について」
賛成175票・反対0票

「家畜共済危険段階別基準共済掛金率等の設定について」
賛成175票・反対0票

「家畜共済危険段階別基準共済掛金率等の設定について」
賛成175票・反対0票

【第2号議案】

「家畜共済危険段階別基準共済掛金率等の設定について」
賛成175票・反対0票

【第3号議案の概要】

「規則の一部改正について」
賛成175票・反対0票

【第3号議案】

「規則の一部改正について」
賛成175票・反対0票

付帯決議

- ①給与基準の改正
- ②職制規則の改正（令和4年11月4日理事会）に伴う改正
- ③職員就業規則の改正（令和5年2月22日理事会）に伴う改正
- ④育児休業等に関する改正（令和4年8月19日理事会）に伴う改正

※ 詳しい内容は、NOSAI熊本へお問い合わせください。

共済部長等協議会代表者会議を開催

令和5年3月10日、第2回共済部長等協議会代表者会議をNOSAI熊本本所にて開催しました。各地域から21人の委員が出席し、池田組合長理事、寺本副組合長理事も同席のうえ、次の議題について協議しました。

【議題】

- (1) 令和4年度各事業の引受計画と実績見込みについて
- (2) 支所共済部長協議会地区代表者の要望等について
- (3) 県の掛金補助および各市町村の掛金補助状況について
- (4) その他（職員採用について）

協議では、農業保険の加入要件緩和や、共済部長の方などについて意見が出され協議しました。

NOSAI熊本では、組合員・基礎組織構成員

の皆さまにとって、より良い組織であるために、今後も本会議を継続していくります。



勧誘方針

当農業共済組合は、農業保険法に基づき農業経営の安定を図るため、災害その他の不慮の事故によって農業者が受けることのある損失を補填する共済の事業並びにこれらの事故及び農産物の需給の変動その他の事情によって農業者が受けることのある農業収入の減少に伴う農業経営への影響を緩和する保険の事業を行う農業保険の制度を確立し、もつて農業の健全な発展に資することを目的として農業共済事業又は農業経営収入保険事業を実施しております。

これら事業の推進に当たっては、「金融サービスの提供に関する法律」に基づいて、次の勧誘方針を定め、適切な事業推進に努めてまいります。

1. 農業保険法、金融サービスの提供に関する法律及びその他法令等を遵守し、適正な事業推進を行います。
2. 組合員・加入者の皆さまの知識、経験、財産の状況及び意向を考慮のうえ、適切な勧誘と情報の提供を行います。
3. 組合員・加入者の皆さまに農業共済事業及び農業経営収入保険事業の仕組みやリスクの内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
4. 組合員・加入者の皆さまに対する加入推進のための方法及び時間帯について、迷惑となる行為は行いません。
5. 万が一損害等が発生した場合には、迅速、適切かつ丁寧な対応に努めます。
6. 組合員・加入者の皆さまに対し、より適切な加入推進が行えるよう、役職員等の研修の充実に努めます。

熊本県農業共済組合

国税局よりお知らせ

インボイス制度に関するご質問は“ふたば”にご相談ください

インボイス制度に関するご質問は、国税庁ホームページ税務相談チャットボットの「税務職員ふたば」にご相談ください。お問合せ内容をメニューから選択するか、文字を入力いただくことにより、人工知能（AI）を活用して自動でお答えします。土日・夜間でもご利用いただけます。

詳しくは、国税庁ホームページ「チャットボット（ふたば）に質問する」へ
◇パソコン及びスマートフォンから (<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm>)
パソコン及びスマートフォンサイトは、こちらのコードからもご利用になれます。



保険は未来に向けての安心



高森町 まつ お もりひろ
松尾 盛宏さん(31歳)

■経営内容
ミニトマト、コマツナ、スナップエンドウ

園芸施設共済に加入したのは、大規模化する自然災害が増えてるので、万が一に備えて加入しました。

実際に、令和4年の台風14号ではハウスが全損する被害を受け、令和2年にも台風でハウスが半損する被害を受けています。大変な思いをしましたが、園芸施設共済に加入していたので、ハウス再建費用のほぼ全額が支払われました。本当に感謝しています。

今は、収入保険にも加入しています。昨年の台風14号の被害

のときはトマトを作っていたので、収入の減少も心配しました。ですが、収入保険に加入していたので、その後も「被害を受けても大丈夫」と思い、頑張ることができました。

まだ農業保険に加入していない皆さん。今は、台風も大型化しているので被害も大きくなることが多いです。「未来に向けての安心」のために、ハウス本体は園芸施設共済で、収入面は収入保険で充実した補償を検討してみてはいかがでしょうか!

昨年の台風14号と12月の積雪でハウスがそれぞれ1棟全損する被害を受けました。その後、支払われた共済金は経営の助けになっています。

園芸施設共済に加入したきっかけは、ハウスを建てたときに

に、NOSAIの職員さんが、「台風などの災害に備えて加入しておきませんか」と推進に来たことです。それから加入していましたが、昨年のような大きな被害があると「本当に加入していく良かった。備えておくことは大事だな」と思います。

まだ園芸施設共済に入っていない方もいらっしゃるかと思いますが、加入しておけば、ハウス再建に必要な費用が支払われて、経営の一助になります。私はとても助かったので、皆さんも加入を検討されてみてはどうでしょうか。

昨年、三男が働いていた職場を辞め就農しました。これからも園芸施設共済を後ろ盾に、家族で力を合わせて農業経営に励んでいきます。

園芸施設共済加入者の声

園芸施設共済の必要性



人吉市 もと だ きよこ
元田 喜代子さん(66歳)

■経営内容
ズッキーニ、トウガラシ

園芸施設共済で大事なハウスを守りましょう!

ハウスをお持ちの皆さん、園芸施設共済には加入していますか？

近年、何十年に一度という自然災害が頻発していて、被災すれば一瞬で大事なハウスが壊れてしまします。こういった災害からいち早く施設を復旧するには、園芸施設共済に加入し、「もしも」に備えることがたいへん重要です。

園芸施設共済は、年々補償が拡充され、農業者の皆さんに役立つ保険へと変化しています。

気になる方は、最寄りのNOSAへお尋ねください！

※各支所の連絡先は、13ページに掲載しています。

園芸施設共済で自然災害から、経営を守りましょう!!



農業版BCPを始めましょう!!

農家の皆さん、農業版BCPを知っていますか？これは農林水産省が策定を推奨しているもので、「地震や感染症などで大きな被害を受けた場合でも、中核となる事業を継続させたり、できるだけ短時間で事業を復旧させたりするための方法など）をあらかじめ取り決めておく計画」のことです。策定しておけば、「想定外の災害が発生しても的確に対応でき、早期の復旧が可能となり、営農を継続させることができます」とされています。

農水省のホームページには、BCP策定を手助けするチェックリストなども掲載しています。気になる方はぜひ「農業版BCP」と検索するか、QRコードを読み込んでください！



検索はこちから



農業版BCP

検索

水稻の育苗技術について ～地球温暖化に負けない「健苗」とは？～

熊本県農林水産部生産經營局農業技術課農業革新支援センター 堀 孝弘

◆はじめに

稻作では「苗半作」と言われます。効果の高い農薬や肥料がなかつたころは、苗の出来不出来が稻の作柄に影響しました。今は箱処理剤や一発肥料もあり稻作よりも手間がいらず、植えさえすれば苗の出来など関係ない…と思っていませんか？

◆近年の傾向

近年は稻作期間を通して高温傾向で5月下旬から最高気温30℃を超えることもあります（図1）、苗の良否が即、活着や初期生育の良否につながります。高温条件で出やすい除草剤の薬害も、苗の出来で被害の度合いが大きく異なります（写真）。

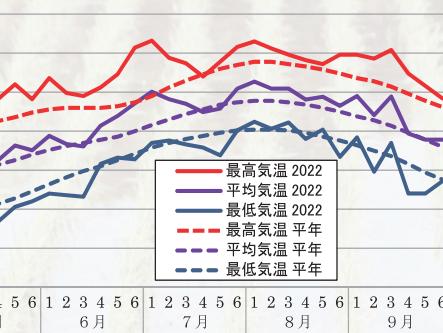


図1 2022年稻作期間の気象

◆育苗のポイント

高温条件でも活着が良い苗「健苗」を育てるポイントは、①播種量と育苗期間、②温度管理と被覆、③水管理の3点を理解し、苗の「栄養状態」を重視した苗作りです。具体的な方法を説明しますので、今年は苗作りを見直し、地球温暖化にも負けない「健苗作り」に挑戦しましょう。

①播種量と育苗期間

苗には、成苗・中苗・稚苗があり、葉齢（葉数）の違いによります。それぞれが葉齢と草丈のバランスが

とれている（栄養状態が良い）

理想の姿があり

（図2）、この理想の姿の苗「健苗」を育てるには、表1に示した播種量と育苗期間を守ることが重要です。

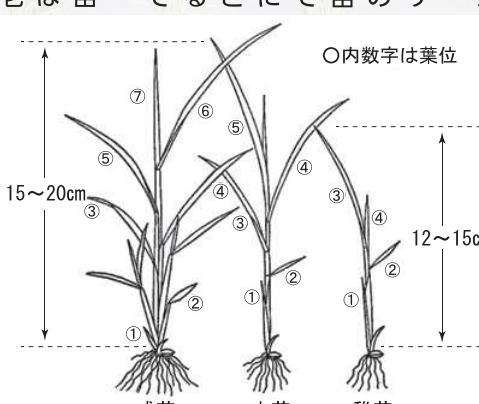


図2 成苗・中苗・稚苗の理想の姿

表1 苗の種類

苗の種類	葉齢※1 (葉数)	播種量 (乾粒g/箱)	育苗期間 (日)	必要箱数※2 (箱/反)
稚苗	2.0~2.5	150~180	20~22	15~18
中苗	3.5~4.5	80~100	25~30	22~25
成苗	5.0~	40~50	35~40	35~40

※1:不完全葉は除く ※2:坪当たり50~60株を植え付ける場合

表2 苗の生育に適した温度

	温度	播種からの日数
播種～発芽	30~32°C	1~2日目まで
発芽～緑化	20~30°C	3~5日目まで
緑化後	15~25°C	6日目以降

稻には播種～発芽まで、発芽～緑化期、緑化後とそれに適した温度があります。気温が高いほど草丈は伸びますが、消耗も激しく、苗の栄養状態は悪くなります。それぞれの時期に適した温度で管理しましょう。

稻は発芽時の直射日光さえ避けなければ基本的に遮光は必要ありません。保温が必要な場合を除いてください。

③水管管理

育苗管理中の苗のかん水は最も手がかかる作業です。省力化のためプール育苗をするところも見られますが、これは寒冷地での保温技術です。熊本の普通期栽培では、排水不良による苗の徒長や生育不良を招くケースもあります。

普通期栽培でプール育苗を行う場合は、次の点に注意してください。

- 苗床に緩く傾斜をつけ、苗床の外に排水できるようにしておく。
- 平畦の上に苗箱を並べるか、苗箱の周囲に排水用の溝を作つておく。
- 乾燥しやすい日中のみプールに水を入れ、夕方以降は水を抜く。
- 雨水ができるだけプールに溜めないようにする。

軟弱徒長苗を植付け除草剤の薬害により枯死した事例

化した稚苗は高温条件下では活着に時間を要し除草剤の薬害も心配です。育苗や田植えの労力も考慮して稚苗・中苗・成苗のどれにするか決め、播種量と育苗期間を守り健苗を育てましょう。

診療所だより

今回は



雌牛の繁殖生理について

について考えていきましょう。



家畜診療所 菊池支所

くめ 月佳

◇はじめに

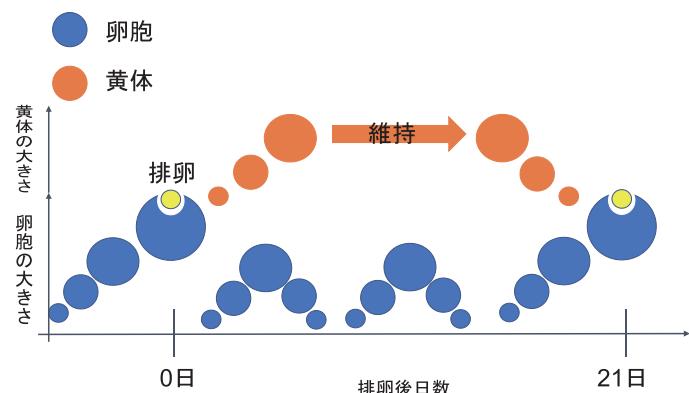
春、過ごしやすい気候になります。馬やネズミなどの動物は春に繁殖期を迎えますが、牛には特に繁殖期というものはありません。受胎しない限り、牛は1年を通して周期的に発情を繰り返しますが、それでも春は他の季節に比べて受胎率は向上します。今回は春ということで、牛の繁殖生理の理解を深める機会になればと思います。

◇卵巣の変化

哺乳類の卵巣には胎児のうちから卵子のもととなる細胞が数百万個存在している。これらは卵胞という袋のような組織に包まれています。動物が性成熟を迎えると性ホルモンの分泌が始まり、卵胞が発育します。

この時同時に多数の卵胞が発育を始め、その中から通常1個の卵胞が選抜されて発育を続け、主席卵胞となります。その他の卵胞は発育途中で閉鎖します。牛では1回の発情周期中にこのサイクルを2、3回繰り返し、選抜された主席卵胞は風船のようにやがて破れ、排卵に至ります（図を参照）。

排卵後、卵子を包んでいた卵胞は黄体という組織に変化します。黄体



◇生殖器の変化

発情時、性ホルモンの作用により生殖器にさまざまな変化が見られます。まず、子宮の収縮性が高まります。収縮して固くなつた子宮を直腸検査で触診することで発情か否かを

判断しています。また、受精の準備のために外子宮口が開き、子宮頸管や腔から粘液が分泌されます。この粘液は透明でよく伸び、発情の兆候として観察されます。さらに、子宮内膜には充血と浮腫が見られます。発情の翌日には子宮の収縮や内膜の血管が破れて出血します。これが発情後に観察される発情後出血です。

◇授精適期

排卵後、適切な時期に授精できなければもちろん受胎率は低下します。卵子や精子には授精可能な時間制限があり、精子は授精できるようになるまで雌の体内で6～8時間を要します。この時間を考慮すると、受精は発情開始から4～12時間後の授精で受胎率が高まると言われています。発情持続時間が短い乳牛では、スタンディングなどの行動開始から6時間以内に授精することが推奨されています。

このように発情周期について理解し、適切な時期に人工授精等を行うことで受胎率の向上に繋がります。